福岡市埋蔵文化財年報

― 1986年度 ―

1988

福岡市教育委員会埋蔵文化財課

序　文

昭和42年、社会教育課に非常勤の専門職員１名が配置されて以来、はや20年が経過しました。昭和60年４月には、埋蔵文化財保護行政部門担当課として埋蔵文化財課が発足し、昭和62年度には、関係諸施設を含めると専門職員数も31名を数えるようになりました。また、それとともに、発掘調査、開発事前審査などの事業量も年々増加しております。

これらの諸事業のうち、発掘調査の成果は、調査報告書として刊行されますが、事前の試掘調査のみで終了した遺跡に関する情報は、ほとんど公開しておりませんでした。

今回、この開発事前審査の資料を中心とした埋蔵文化財課の昭和61年度の年報を発刊することとなりました。

御活用いただければ幸いです。

昭和63年３月31日

福岡市教育委員会

教育長　佐藤　善郎

目　　次

序　文

Ⅰ．昭和61年度の組織

(1)　沿　　革 …… 1
(2)　組 織 図 …… 2
(3)　名　　薄 …… 2

Ⅱ．昭和61年度の事業概要

(1)　統計資料 …… 3
(2)　試掘調査一覧 …… 4
(3)　発掘調査一覧 …… 14
　　地図（東区） …… 20
　　（博多区） …… 21
　　（中央区、城南区、南区） …… 22
　　（早良区） …… 23
　　（西区） …… 24
　　（有田） …… 25
　　（博多、比恵） …… 26
(4)　試掘調査の概要 …… 27
(5)　発掘調査の概要 …… 36
(6)　報告書一覧 …… 43
(7)　新市指定史跡の概要 …… 44
(8)　史跡の環境整備に伴う発掘調査 …… 44

例　　言

1．本書は、福岡市教育委員会埋蔵文化財課が、昭和61年度に実施した試掘調査及び発掘調査の概略である。

2．Ⅱ－(4)試掘調査の概要、(5)発掘調査の概要は、昭和61年度実施の中から一部を抜粋して収録したものである。

3．本書の編集は山崎純男、米倉秀紀、大庭康時があたった。

Ⅰ．昭和61年度の組織

(1) 沿　革

昭和42年４月	社会教育課に非常勤嘱託１名を配置
昭和44年４月	指導部文化課（文化係・文化財係）設置（専門職２名を配置）
昭和45年４月	専門職員２名採用
昭和46年６月	専門職員３名採用
昭和46年11月	文化財係を文化財管理係と埋蔵文化財係に分ける
昭和47年４月	専門職員２名採用
昭和47年５月	金隈遺跡国指定（史跡）
昭和47年８月	専門職員１名採用
昭和47年11月	歴史資料館開館
	文化財専門委員会設置
昭和48年３月	板付遺跡調査事務所設置
昭和48年４月	社会教育部（文化課）設置
昭和48年６月	専門職員３名採用
昭和49年９月	専門職員１名採用
昭和50年４月	専門職員１名採用
昭和50年６月	野方遺跡国指定（史跡）
昭和51年９月	専門職員３名採用
昭和53年４月	文化部（文化課）設置
昭和54年４月	埋蔵文化財係を２係に分ける
昭和54年６月	専門職員２名採用
昭和56年９月	専門職員２名採用
昭和57年２月	埋蔵文化財センターオープン
昭和57年９月	専門職員２名採用
昭和58年９月	専門職員１名採用
昭和59年９月	専門職員３名採用
昭和60年３月	金隈遺跡整備完了オープン
昭和60年４月	埋蔵文化財課設置
昭和60年７月	専門職員５名採用
昭和61年３月	吉武出土青銅器類等一括国指定（重要文化財考古資料）

(2) 組織図

- 文化部
  - 埋蔵文化財課
    - 第　1　係：公共事業に係る埋蔵文化財の発掘調査
    - （文化財主事）：埋蔵文化財の事前審査
    - 第　2　係：民間事業に係る埋蔵文化財の発掘調査
    - （文化財主事）：埋蔵文化財の事前審査
  - 文化課
    - 文化係：芸術・文化の振興・普及、文化団体との連絡
    - 文化財管理係：文化財指定、史跡の保存・整備
  - 副主幹（主査　2名）：博物館建設準備
  - 少年科学文化会館
    - 管理係：施設の管理運営
    - 芸術係：児童図書の閲覧・貸出、プラネタリウム等
  - 歴史資料館
    - 管理係：歴史資料・民浴資料の収集・保存・展示
    - （文化財主事）：歴史資料の調査・収集・整理
  - 埋蔵文化財センター
    - 管理係：考古学的資料の収集・保存・展示
    - （文化財主事）：考古学的資料の調査・収集・整理

(3) 名　薄

埋蔵文化財課長　柳田　純孝

第 1 係長　折尾　学

文化財主事　二宮　忠司

係　員　横山　邦継・松村　道博・田中　壽夫・小林　義彦・大庭　康時
小畑　弘己・佐藤　一郎・瀧本　正志・吉武　学（技術吏員）
岸田　隆・松延　好文（事務吏員）

第 2 係長　飛高　憲雄

文化財主事　山崎　純男

係　員　力武　卓治・山口　譲治・山崎　龍雄・池崎　譲二・杉山　富雄
下村　智・米倉　秀紀・常松　幹雄・吉留　秀敏・加藤　良彦（技術吏員）

Ⅱ．昭和61年度の事業概要

(1) 統計資料

事前審査件数

	59 年	60 年	61 年
民　　間	224件	245件	279件

	59 年	60 年	61 年
公　　共	463件	440件	392件

開発事前調査

	59 年	60 年	61 年
現地踏査	136件	180件	214件

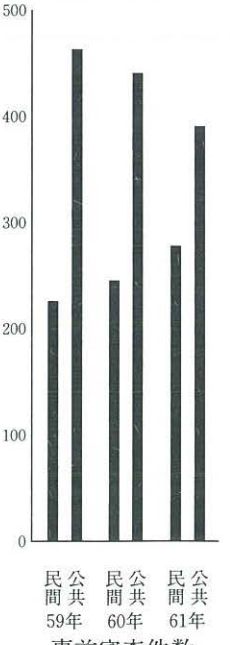
	59 年	60 年	61 年
試　　掘	124件	123件	139件

発掘調査

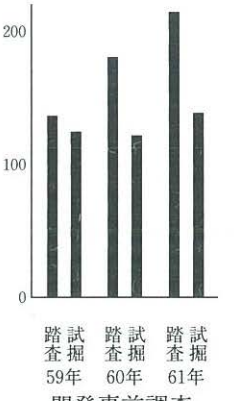
発掘件数		59 年	60 年	61 年
	民間	34件	27件	52件
	公共	20件	22件	15件

調査面積		59 年	60 年	61 年
	民間	59,519㎡	67,810㎡	45,443㎡
	公共	67,388㎡	92,428㎡	70,706㎡

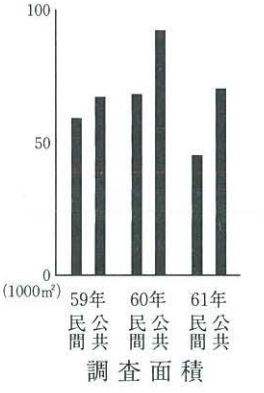
調査費		59 年	60 年	61 年
	民間	千円 99,080	千円 187,300	千円 164,748
	公共	千円 377,079	千円 401,305	千円 381,917



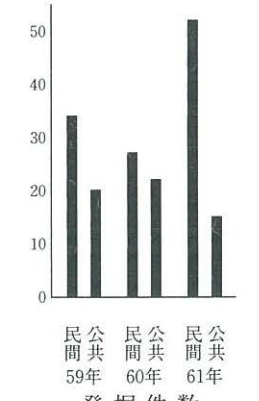
事前審査件数



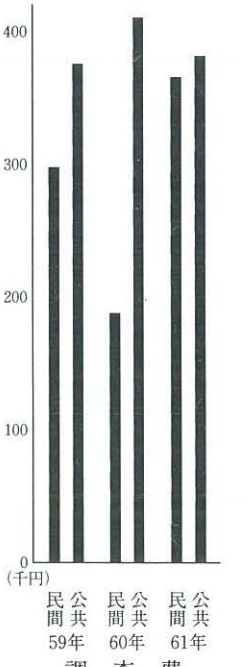
開発事前調査



調査面積



発掘件数



調査費

(2) 試掘調査一覧

●東　区

番号	遺跡		調査日	事業	
	名称	所在地		種別	面積
1	見留池古墳群	東区大字土井字奥見留865八田小谷544-1	61. 5.24		130,000.00㎡
2		東区大字奈多字小瀬坂1302-47	61. 7.16～17	公共	41,741.26㎡
3		東区大字香椎字黒口	61. 9. 8	公共	3,200.00㎡
4		東区大字香椎字五反間	61. 9. 8	公共	1,500.00㎡
5	名島城	東区名島1丁目2394-1.3,2395-3	61.11.17		3,518.00㎡

●博多区

1	比恵	博多区博多駅南4丁目109-2,110-1,3,4	61. 4. 4	賃貸ビル	994.15㎡
2	博多	博多区博多駅前1丁目45,46	61. 4. 4	ビル	217.42㎡
3	博多	博多区御供所町2-4	61. 4. 4	庫裡	391.81㎡
4	博多	博多区祇園町49-1,50	61. 4. 7		2,326.00㎡
5	雑餉隈	博多区昭南町3丁目25-3,8	61. 4.24		542.34㎡
6	高畑	博多区板付7丁目2-18	61. 4.24		869.73㎡
7	那珂	博多区竹下5丁目463	61. 4.25	共同住宅	1,151.00㎡
8	比恵	博多区博多駅南5丁目8-17	61. 5. 1		283.70㎡
9	比恵	博多区博多駅南4丁目159-3	61. 5. 1	住宅	661.15㎡
10	博多	博多区祇園町2-16	61. 5.13		740.73㎡
11	榎田	博多区東比恵3丁目133-1の一部	61. 6. 4	事務所・倉庫	1,652.00㎡
12	博多	博多区祇園町583	61. 6.26	診療所	470.00㎡
13	比恵	博多区博多駅南5丁目54-1外4筆	61. 6.28		793.35㎡
14	板付遺跡	博多区板付2丁目地内	61.6.30～7.5	公共	421.00㎡
15	博多	博多区上呉服町34-3,34-4	61. 7.12		460.53㎡
16	高畑	博多区板付6丁目1-37	61. 7.14		717.03㎡
17	高畑	博多区板付6丁目1-56	61. 7.14		511.91㎡
18	比恵	博多区博多駅南6丁目9-7	61. 7.23	工場兼事務所	584.00㎡
19	比恵	博多区博多駅南4丁目120-1	61. 7.31		220.00㎡
20	比恵	博多区博多駅南4丁目190	61. 9. 2	事務所兼倉庫	839.00㎡
21	比恵	博多区博多駅南4丁目8-15	61. 9. 2	増築工事	306.00㎡

遺跡の有無	調査後の措置	調査担当者	分布地図番号	受付番号	備考
有		下村・小林	八田7	60-2-105	86年度調査(8615)
無		下村・小林	海の中道西部67	61-1-389	
無		下村・小林	城の越山6	61-1-42	
無		下村・小林	城の越山6	61-1-42	
有	工事立会	杉山・小林	名島32	61-2-165	
無		下村・小林	東光寺37	61-2-54	
無		下村・小林	博多駅36	61-2-57	
有	本調査	下村・小林	天神49	61-2-68	
有		下村・小林	天神49	62-2-16	
無		下村・小林	雑餉隈13	61-2-59	
無		下村・小林	板付24	61-2-73	
有	本調査	下村・小林	塩原38	61-2-49	86年度本調査(8609)
無		下村・小林	東光寺37	61-2-75	
有	本調査	下村・小林	東光寺37	61-2-84	86年度本調査(8617)
有	工事立会	下村・小林	天神49	61-2-87	
無		下村・小林	博多駅36	61-2-102	
無	工事立会	下村・小林	天神49	61-2-113	遺物包層あり
無		下村・小林	東光寺37	61-2-119	
有		下村・小林	板付24	61-1-105	86年度本調査(8628)
有	工事立会	下村・小林	千代・博多48	61-2-22,23	
有	本調査	下村・小林	板付24	61-2-124	62年度本調査(8702)
有	本調査	下村・小林	板付24	61-2-125	62年度本調査(8711)
有	本調査	下村・小林	東光寺37	61-2-132	86年度本調査(8635)
有		下村・小林	東光寺37	61-2-147	
無		下村・小林	東光寺37	61-2-160	
有	本調査	下村・小林	東光寺37	61-2-166	86年度本調査(8637)

番号	遺跡		調査日	事業	
	名称	所在地		種別	面積
22	博多	博多区店屋町3-32	61. 9. 6		258.47㎡
23	雑餉隈	博多区西春町1丁目20	61. 9.13	売員	1,394.77㎡
24	板付	博多区板付5丁目7-33	61. 9.13	住宅	168.59㎡
25	榎田	博多区東比恵3丁目135-1	61. 9.18	倉庫	1,084.00㎡
26	比恵	博多区博多駅南6丁目8-1	61. 9.18	倉庫	1,062.37㎡
27	比恵	博多区博多駅南6丁目63-1	61.10.16	貸倉庫付事務所	447.52㎡
28	那珂深ヲサ	博多区那珂4丁目268-1,269-2	61.10.18	倉庫	1,422.00㎡
29	那珂	博多区那珂1丁目15及び4の一部	61.10.22	共同住宅	1,142.00㎡
30	比恵	博多区博多駅南5丁目7-40	61.10.22	売買	557.70㎡
31	豊	博多区豊1丁目213-3	61.10.28	事務所倉庫ビル	1,840.23㎡
32	中尾遺跡群	博多区大字東平尾	61.10.29～30	公共	26,000.00㎡
33	那珂	博多区東光寺町1丁目85外	61.11. 1	共同住宅	998.43㎡
34	比恵	博多区博多駅南4丁目205,204-4	61.11. 1	店舗	438.00㎡
35	那珂	博多区那珂1丁目489,490,491,492	61.11. 6	店舗付共同住宅	525.21㎡
36	井相田C群	博多区麦野3丁目6-5	61.11.13	倉庫兼事務所	1,566.00㎡
37	那珂	博多区那珂4丁目195-1	61.11.13	貸倉庫	992.00㎡
38	比恵	博多区博多駅南4丁目215	61.11.20	倉庫付事務所	881.03㎡
39	博多	博多区冷泉町2-20	61.12. 9	事務所・作業所	288.85㎡
40	博多	博多区祇園町42-7筆	61.12. 9	事務所	644.93㎡
41	井相田A群	博多区井相田3丁目7-12	61.12.10	売買	308.00㎡
42	仲島	博多区井相田1丁目11-9	61.12.20	倉庫作業場	1,488.00㎡
43	榎田	博多区榎田2丁目9-5	61.12.23	売買	1,479.00㎡
44	雑餉隈	博多区西春町1丁目25-1	62. 1.20	共同住宅	957.04㎡
45	博多	博多区祇園町2-21	62. 1.22	ホテル	1,989.40㎡
46	吉塚	博多区堅粕5丁目429,430	62. 2.18	共同住宅	255.46㎡
47	麦野B	博多区麦野4丁目29-1	62. 2.18	売買	657.09㎡
48	三筑生産	博多区三筑2丁目17-1	62. 2.18	共同住宅	486.00㎡

遺跡の有無	調査後の措置	調査担当者	分布地図番号	受付番号	備考
有	工事立会	下村・小林	天神49	61-2-33	
無		下村・小林	麦野12	61-2-145	
無		下村・小林	板付24	61-2-153	
無		下村・小林	博多駅36	61-2-170	
有	工事立会	下村・小林	東光寺37	61-2-191	
有	慎重工事	下村・小林	東光寺37	61-2-210	
有	慎重工事	下村・小林	板付24	61-2-116	
無		杉山・小林	東光寺37	61-2-208	
無		杉山・小林	東光寺37	61-2-209	
無	工事立会	杉山・小林	博多駅36	61-2-218	
有		杉山・小林	東平尾9	61-1-388	
有	慎重工事	杉山・小林	東光寺37	61-2-214	
有	工事立会	杉山・小林	東光寺37	61-2-219	
有	工事立会	杉山・小林	東光寺37	61-2-212	
有	慎重工事	杉山・小林	麦野12	61-2-226	
有	慎重工事	杉山・小林	板付24	61-2-227	
無		杉山・小林	東光寺37	61-2-233	
有		杉山・小林	天神49	61-2-250	
有	本調査	杉山・小林	天神49	61-2-252	
有	慎重工事	杉山・小林	麦野12	61-2-254	
無		杉山・小林	金隈11	61-2-239	
有	慎重工事	杉山・小林	上白井22	61-2-249	
無		杉山・小林	雑餉隈13	62-2-1	
有	工事立会	杉山・小林	天神49	61-2-271	
有	本調査	杉山・小林	博多駅36	62-2-14	
無		杉山・小林	麦野12	62-2-25	
有	慎重工事	杉山・小林	井尻25	62-2-26	

番号	遺跡		調査日	事業	
	名称	所在地		種別	面積
49	吉塚	博多区堅粕4-392-3	62. 3. 9	共同住宅	142.74㎡
50	博多	博多区奈良屋町126,127	62. 3. 9	共同住宅	262.95㎡
51	博多	博多区博多駅前1丁目155-1	62. 4.20	仏殿復元工事	2,599.40㎡

●中央区

1	福岡城	中央区天神2丁目23外2筆	61.10. 8	ビル	5,771.00㎡

●南区

1	太平寺	南区太平寺1丁目303-1外	61. 5.13	共同住宅	193.55㎡
2	横手	南区横手2丁目18-5,10	61. 6. 4	共同住宅	1,310.84㎡
3	日佐	南区日佐4丁目225-1,5	61. 7.31	分譲住宅	748.89㎡
4	樋井川B	南区西長住3丁目561-1外	61. 9.22	店舗	3,257.00㎡
5	野多目B	南区野多目2丁目341-9,343-1,344,345-1	61.11.20		427.75㎡
6	長尾遺跡群	南区長丘3丁目14-1	61.12.11	公共	8,467.00㎡
7	高宮遺跡群	南区高宮3丁目地内	61.12.16	公共	4,350.00㎡
8	日佐	南区日佐2丁目15-1	62. 1.20	共同住宅	1,699.00㎡
9	花畑A遺跡群	南区花畑3丁目655	62. 1.27	公共	660.00㎡

●城南区

1	横内	城南区樋井川5丁目88,89	61.10.13		274.85㎡
2	飯倉	城南区七隈3丁目7-8外8筆	61.10.14	戸建住宅	4,106.55㎡
3		城南区大字東油山字瀬戸口482-4外	61.10.27	公共	84,204.00㎡
4	別府遺跡群	城南区別府5丁目9-29	62. 3.12	公共	850.00㎡

●早良区

1	有田	早良区小田部5丁目51-2,52,53	61. 4. 3	駐車場	1,028.00㎡
2	有田	早良区小田部3丁目178-1	61. 4. 3	資材置場	759.00㎡
3	有田	早良区小田部3丁目156	61. 4.23	専用住宅	453.00㎡
4	田村	早良区大字田字高柳616-1の一部	61. 5.20	分譲住宅	982.30㎡
5	有田	早良区小田部2丁目11-16	61. 5.28	専用住宅	424.80㎡
6	有田	早良区有田3-5-17	61. 5.28	住宅	160.50㎡

遺跡の有無	調査後の措置	調査担当者	分布地図番号	受付番号	備考
有	工事立会	杉山・小林	博多駅36	62-2-29	
無		杉山・小林	千代・博多48	61-2-224	
有		杉山・小林	博多駅36	61-2-133	

有	工事立会	下村・小林	天神49	61-2-192	

無		下村・小林	屋形原53	61-2-82	
無		下村・小林	井尻25	61-2-101	
有		下村・小林	老司40	61-2-149	
無		下村・小林	長尾,東油山63,64	61-2-177	
無		杉山・小林	老司40	61-2-231	
無		杉山・小林	長尾63	61-1-238	
有		杉山・小林	高宮51	61-1-190	
無		杉山・小林	上日佐26	61-2-220	
無		杉山・小林	尾形原53	62-1-3	

無		下村・小林	東油山64	61-2-200	
有	未本調査	下村・小林	茶山73	61-2-184	
無		杉山・小林	東油山64	61-1-461	
無		杉山・小林	荒江72	62-1-230	

有	本調査	下村・小林	原82	61-2-48	86年度本調査(8651)
有	本調査	下村・小林	原82	61-2-51	
無		下村・小林	原82	61-2-86	
無		下村・小林	重留84	61-2-98	
有	本調査	下村・小林	原82	61-2-105	
無		下村・小林	原82	61-2-74	

番号	遺跡		調査日	事業	
	名称	所在地		種別	面積
7	有田	早良区有田3丁目71	61.5.28～6.3		482.64㎡の一部
8	有田	早良区南庄3丁目83	61. 8.16	住宅	400.00㎡
9		早良区南庄3丁目63-1	61. 8.16	住宅	144.40㎡
10	有田	早良区有田2丁目9-2	61. 9.16	住宅	264.00㎡
11	原東	早良区飯倉4丁目16-5	61. 9.18	住宅	1,668.00㎡
12	峯遺跡	早良区大字西1251-1他8筆	61. 9.24		2,145.00㎡
13	田村	早良区大字田771-1,772-1	61. 9.27	貸倉庫	856.00㎡
14	有田	早良区小田部2丁目82の一部	61. 9.30	住宅	136.33㎡
15	平田	早良区石櫃1114外9筆	61.10. 6～7	運動場	10,222.50㎡
16	有田	早良区有田1丁目28-9	61.10.16		166.00㎡
17	西新町遺跡	早良区西新3丁目地内	61.10.28～12.9	公共	1,450.00㎡
18	有田	早良区小田部2丁目10-1	61.11.19	住宅	330.00㎡
19	有田	早良区南庄3丁目100,101,102,144	61.11.19	売買	743.10㎡
20	有田	早良区小田部3丁目3-14	61.11.19	倉庫・車庫	218.985㎡
21	有田	早良区南庄3丁目161	62. 1.13	共同住宅	161.98㎡
22	内野・熊山	早良区大字東入部字中ノ坪567外2筆	62. 1.26	貸倉庫	5,761.00㎡
23		早良区野芥8丁目1065-1	62. 1.27	分譲住宅	1,548.00㎡
24		早良区有田1丁目38-3,38-9	62. 2.20	専用住宅	329.00㎡
25		早良区小田部2丁目90,93	62. 2.20	専用住宅	1,457.00㎡
26	有田	早良区小田部2丁目8-6	62. 3.11	専用住宅	209.956㎡
27	四箇大町	早良区大字四箇字五反田632-1	62. 3.12	売買	1,861.00㎡
28	有田	早良区南庄3丁目270-1,271-4	62. 3.18	住宅	283.38㎡
29	有田	早良区小田部1丁目251,258	62. 3.18	専用住宅	436.12㎡
30	藤崎A	早良区藤崎1丁目55-2,12-3	62. 3.24	共同住宅	386.81㎡

遺跡の有無	調査後の措置	調査担当者	分布地図番号	受付番号	備考
有	本調査	下村・小林	原82	61-2-88	
無		下村・小林	室見81	61-2-154	
無		下村・小林	室見81	61-2-146	
有	本調査	下村・小林	原82	61-2-185	
無		下村・小林	原82	61-2-168	
有		下村・小林	早良17	61-2-391	
有	工事立会	下村・小林	野芥83	61-2-186	
無		下村・小林	原82	61-2-201	
有	慎重工事	下村・小林	野芥83	61-2-197	
有	本調査	下村・小林	原82	61-2-131	
有		杉山・小林	西新71	61-1-493	
無		杉山・小林	原82	61-2-222	
無		杉山・小林	室見81	61-2-223	
有	本調査	杉山・小林	原82	61-2-228	
有	工事立会	杉山・小林	室見81	62-2-2	
無		杉山・小林	早良16	61-2-273	
無		杉山・小林	重留84	62-2-13	
有	本調査	杉山・小林	原82	62-2-21	
有	本調査	杉山・小林	原82	62-2-22	
無		杉山・小林	原82	62-2-17	
無		杉山・小林	都地93	62-2-33	
有	本調査	杉山・小林	室見81	62-2-37	
無		杉山・小林	室見81	62-2-40	
無		杉山・小林	室見81	62-2-51	

●西　　区

番号	遺跡		調査日	事業	
	名称	所在地		種別	面積
1		西区大字下山門字灰塚503	61. 4.25	共同住宅	1,475.00㎡
2	羽根戸原A群	西区大字野方字塚原1054-3他6筆	61. 5.14		4,079.00㎡
3		西区大字拾六町字平田地内	61. 5.20	公共	3,264.00㎡
4		西区大字拾六町784	61. 5.20	公共	1,007.42㎡
5	拾六町平田遺跡	西区大字拾六町字小町60-1	61. 5.20	公共	2,360.00㎡
6	下山門敷町	西区下山門432-2	61. 6.24		366.00㎡
7	野方久保	西区大字野方字柿ノ内270-1,3,271-2	61. 7. 3	共同住宅	775.79㎡
8		西区大字田尻地区内	61. 7. 9～10	土地区画整理事業	137,000.00㎡
9	周船寺	西区大字千里字みどり442-1の一部	61. 7.17	専用住宅	1,695.00㎡
10	大塚遺跡	西区谷～女原	61. 7.22	公共	1,200.00㎡
11	女原笠排遺跡	西区谷～女原	61. 7.22	公共	300.00㎡
12	女原遺跡	西区谷～女原	61. 7.22	公共	600.00㎡
13	周船寺	西区大字飯氏927-3外,他	61. 7.23	病院駐車場	1,400.00㎡
14		西区大字飯氏字正善寺8,9	61. 9.26		10,631.00㎡
15	今宿	西区今宿町字池田尻1095,1097	61.10. 8	賃貸住宅	862.00㎡
16	女原	西区大字女原草萩	61.10.17	石碑移築	396の一部㎡
17	下山門北小路	西区大字下山門字北小路820-1外	61.10.24	賃貸共同住宅	1,429.87㎡
18	今宿遺跡	西区今宿町1146	61.10.24	公共	1,077.67㎡
19	湯納	西区大字拾六町字コノリ528-4外4筆	61.12.18	倉庫	1,942.00㎡
20	湯納	西区大字拾六町字コノリ553,555-1	61.12.18	埋立地	1,440.00㎡
21	今宿五郎江	西区大字今宿町字前田95-2	31.12.22		713.00㎡
22	今宿五郎江	西区大字今宿町字前田96-1	61.12.22		447.00㎡
23	今宿五郎江	西区大字今宿町前田99-2,100-1	61.12.22		674.79㎡
24	木村	西区今宿上ノ原字花木470の一部,471の一部	62. 1.12	住宅･倉庫･事務所	990.00㎡
25	周船寺	西区大字千里430-1	62. 1.12	売買	660.00㎡
26	野方久保	西区野方1丁目506-5,525-1の一部, 526-3の一部	62. 3.16	専用住宅	1,999.26㎡

遺跡の有無	調査後の措置	調査担当者	分布地図番号	受付番号	備考
無		下村・小林	石丸90	61-2-78	
無		下村・小林	叶岳105	61-2-80	
無		下村・小林	石丸90	61-1-8	
有		下村・小林	拾六町104	61-1-145	
無		下村・小林	石丸90	61-1-385	
無		下村・小林	石丸90	61-2-104	
有	本調査	下村・小林	橋本91	61-2-122	86年度本調査(8619)
無		下村・小林	泉131	61-2-118	
有	慎重工事	下村・小林	千里132	61-2-109	
有		下村・小林	今宿112	61-1-383	
無		下村・小林	今宿112	61-1-383	
有		下村・小林	周船寺120	61-1-383	
無		下村・小林	千里132	61-2-123	
無		下村・小林	飯氏121	61-2-176	
有		下村・小林	横浜111	61-2-198	
無		下村・小林	周船寺120	61-2-221	
無		杉山・小林	石丸90	61-2-203	
無		杉山・小林	今宿112		
有	本調査	杉山・小林	拾六町104	61-2-243	
無		杉山・小林	拾六町104	61-2-253	
有	本調査	杉山・小林	今宿112	61-2-259	87年度本調査
有	本調査	杉山・小林	今宿112	61-2-260	87年度本調査
有	本調査	杉山・小林	今宿112	61-2-261	
有	慎重工事	杉山・小林	青木113	61-2-265	
無		杉山・小林	千里132	61-2-270	
無		杉山・小林	拾六町104,橋本91	62-2-71	

(3) 発掘調査一覧

調査番号	遺跡				調査期間
	名称	所在地	種類	時代	
8601	岩隈遺跡 1 次	早良区野芥6丁目608-1	墓地	弥生	61. 4.17～61. 5. 6
8602	有田 107 次	早良区有田1丁目31-1外	集落	古墳～戦国	61. 4.24～61. 8. 1
8603	有田 108 次	早良区有田1丁目27-1外	集落	古墳～戦国	61. 5. 8～61. 6. 3
8604	那珂君休 4 次	博多区那珂4丁目	水田	弥生～中世	61. 6. 1～61.11.22
8605	博多 30 次	博多区御供所町36外	集落	弥生～近世	61. 5. 8～61. 7. 7
8606	博多 31 次	博多区御供所町65外	集落	弥生～近世	61. 5.26～61. 7.10
8607	板付 H.8.9 次	博多区板付5丁目2-20	水田	弥生～古墳	61. 5.19～61. 6. 7
8608	博多 32 次	博多区祇園町21-1	集落	弥生～近世	61. 5.15～61. 7.11
8609	那珂 8 次	博多区那珂1丁目601外	集落	旧石器～中世	61. 4.21～61. 7. 3
8610	井尻 B	南区井尻5丁目175-1	集落・墓地	旧石器～中世	61. 4.28～61. 5.31
8611	有田 109 次	早良区有田1丁目37-8	集落	古墳～近世	61. 5.30～61. 6.13
8612	片江 B	城南区片江1丁目1069-1外	集落・包含層	弥生～中世	61. 6. 4～61. 7. 5
8613	別府 1 次	城南区別府5丁目199外	集落	弥生～中世	61. 6.16～61. 7.22
8614	板付 F 5 f	博多区板付2丁目12-28外	水田	弥生～古墳	61. 6.24～61. 7.29
8615	三留池 1 次	東区大字土井字奥見留865	古墳	古墳	61. 7.20～61. 9. 4
8616	比恵 12 次	博多区博多駅南4丁目11-35	集落	弥生～古墳	61. 7.12～61. 7.30
8617	比恵 13 次	博多区博多駅南4丁目159-3	集落	弥生～古墳	61. 7.14～61. 9.17
8618	博多 33 次	博多区祇園町8外	集落	弥生～近世	61. 7.25～61.11.15
8619	野方久保 2 次	西区大字野方字柿ノ内270-1	墓地	弥生	61. 7.11～61. 9. 4
8620	吉塚 1 次	博多区堅粕地内	集落	古墳～中世	61. 7.22～62.10.26
8621	羽根戸古墳群N群2次	西区羽根戸	古墳	古墳	61. 4.26～61. 6.20
8622	都地 4 次	西区吉武字衣屋田石橋	集落・墓地	古墳～中世	61. 5.14～61. 7.30
8623	有田 110 次	早良区有田3丁目71	集落	古墳～戦国	61. 5.28～61. 6. 3
8624	有田 111 次	早良区有田1丁目37-3	集落	古墳～戦国	61. 7.11～61. 7.29
8625	井相田 C 2 次	博多区井相田2丁目1-26外	集落・水田	古代～中世	61. 7. 1～62. 1.24
8626	女原 2 次	西区女原地内	集落	古墳	61. 7.14～61. 9. 4
8627	立花寺古墳群1次	博多区立花寺322,325	古墳	古墳	61. 7.18～61.10.18

事業		調査	調査	地図	備考
種別	面積	面積	担当者	番号	
宅地造成	7,588㎡	400㎡	二宮・佐藤	83	
倉庫	925㎡	914㎡	山崎龍・米倉	82	
専用住宅	787㎡	642㎡	山崎龍・米倉	82	
共同住宅	4,635㎡	4,625㎡	小畑・池崎	24	
事務所ビル	674㎡	495㎡	加藤	36	
事務所ビル	190㎡	190㎡	常松	36	
専用住宅	429㎡	227㎡	吉留	24	
事務所ビル	2,186㎡	2,000㎡	佐田茂	49	市教委外の調査
共同住宅	1,763㎡	1,350㎡	力武・下村	24	
共同住宅	1,406㎡	930㎡	山口・吉留	25	
専用住宅	290㎡	74㎡	山崎龍・米倉	82	
共同住宅	1,744㎡	764㎡	山口	63	
共同住宅	1,070㎡	824㎡	山崎龍・米倉	72	
専用住宅	98㎡	56㎡	山口・吉留	24	
宅地造成	140,000㎡	4,800㎡	大森信英	7	市教委外の調査
事務所ビル	499㎡	279㎡	山口・吉留	37	
専用住宅	661㎡	496㎡	山口・吉留	37	
事務所ビル	898㎡	776㎡	加藤・下村	49	
共同住宅	769㎡	670㎡	下村・常松	91	
道路改良	3,200㎡	1,380㎡	池崎・杉山・小畑	96	
墓園建設	1,000㎡	古墳1基	横山・瀧本	26	
道路建設	2,646㎡	2,560㎡	二宮・佐藤・吉武	93	
専用住宅	231㎡	117㎡	山崎龍・米倉	82	
専用住宅	135㎡	64㎡	山崎龍・米倉	82	
中学校	23,000㎡	11,000㎡	横山・瀧本		
圃場整備	7,560㎡	2,270㎡	力武	112	
道路新設		古墳2基	松村・大庭	10	

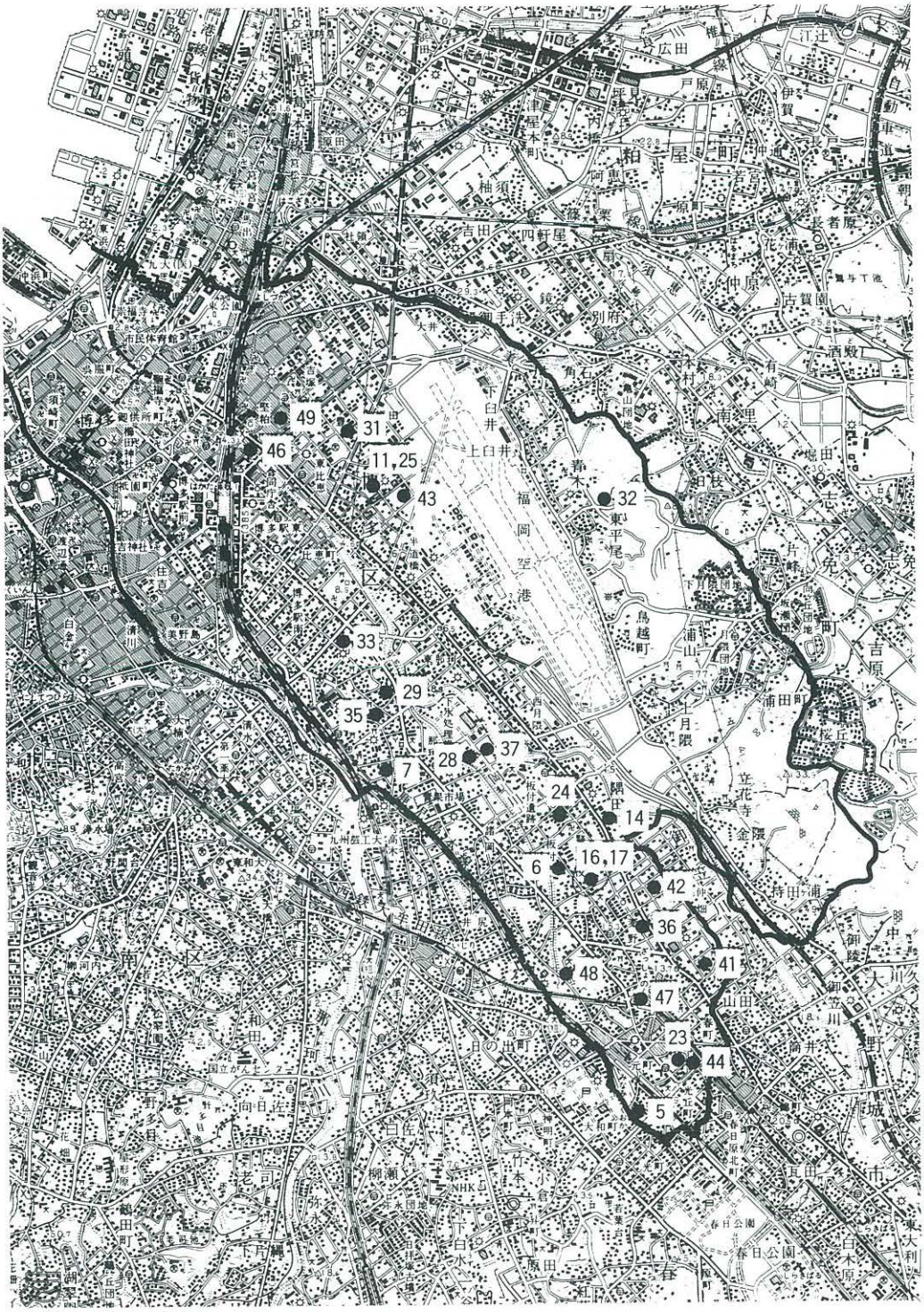
調査番号	遺跡				調査期間
	名称	所在地	種類	時代	
8628	板付	博多区板付2丁目9外	集落・墓地・水田	弥生～中世	61. 7.28～61.10. 1
8629	羽根戸南古墳群	西区大字羽根戸488	古墳	古墳	61. 7.29～61.11. 7
8630	野方中原2次	西区野方	集落	弥生～古墳	61. 7. 1～61.12.28
8631	コノリ2次	西区拾六町784	集落	中世	61. 8. 5～61. 9. 1
8632	大音(生松台)1次	西区大字野方字大音890-61	不明土壙群	古墳	61. 8. 6～61. 8.30
8633	桑原古墳群1次	西区大字元岡字大坂	古墳	古墳	61. 8.15～61.10.18
8634	太田(野方金武7)3次	西区大字飯盛太田	集落	古代～中世	62. 2. 1～62. 4.25
8635	比恵14次	博多区博多駅南6丁目9-7	集落	弥生～古墳	61. 8. 7～61. 8.28
8636	比恵15次	博多区博多駅南6丁目9-6	集落	弥生～古墳	61. 8. 5～61. 9.27
8637	比恵16次	博多区博多駅南4丁目8-15	集落	弥生～古墳	61. 9.16～61.10.11
8638	日佐	南区日佐4丁目512外	墓地・集落・川	縄文～中世	61. 9. 5～61.11.10
8639	有田118次	早良区有田1・2丁目地内	集落	古墳～戦国	61. 9.24～62. 3.31
8640	大塚6次	西区今宿地内	集落	古墳～中世	61. 9.24～61.12.29
8641	大橋1次	南区大橋4丁目649-1外	集落	弥生	61.10. 1～61.10. 2
8642	長峰1次	早良区大字東入部714-3外	墓地	弥生	61.10. 5～61.12.10
8643	脇山A1次	早良区大字脇山字石塚・大楽	集落	縄文～中世	61.10.14～62. 1.14
8644	有田112次	早良区有田2丁目9-2	集落	古墳～戦国	61.10.21～61.11.21
8645	博多34次	博多区冷泉町238-2外	集落	弥生～近世	61.10.28～61.11.15
8646	有田113次	早良区有田1丁目28-9	集落	古墳～戦国	61.11. 5～61.11.29
8647	名島古墳2次	東区名島4丁目970-1外	古墳	古墳	61.11. 6～61.12.16
8648	博多35次	博多区上呉服町56	集落	弥生～近世	61.11.16～62. 4.30
8649	餅田生産12次	博多区板付6丁目2-9,10	水田	弥生～古墳	61.11.17～62. 2. 8
8650	吉武(飯盛圃地)10次	西区大字吉武字36外	集落・墓地	弥生～平安	61.11.17～62. 2.27
8651	有田114次	早良区小田部5丁目51-2外	集落	古墳～戦国	61.11.25～62. 1.26
8652	南八幡3次	博多区寿町2丁目119-8外	集落	古墳～奈良	61.12.16～62. 4. 5
8653	博多(築港線5)	博多区御供所町830	集落	弥生～近世	61. 1. 7～62. 2.10
8654	板付E8	博多区板付5丁目7-39	水田	弥生～中世	61. 1.17～61. 1.29

事業		調査	調査	地図	備考
種別	面積	面積	担当者	番号	
下水道	420㎡	140㎡	横山	24	
圃場整備		古墳5基	山崎龍・米倉	106	
環境整備	5,750㎡	5,750㎡	二宮・佐藤・吉武	105	
公民館	1,007㎡	500㎡	二宮・佐藤・吉武	104	
区画整理	730㎡	730㎡	山崎龍	105	
土取り	600㎡	古墳1基	力武	129	
道路	4,630㎡	3,200㎡	二宮・佐藤		
工場	410㎡	284㎡	山口・吉留	37	
共同住宅	558㎡	278㎡	山口・吉留	37	
事務所ビル	306㎡	202㎡	山口・吉留	37	
共同住宅	2,175㎡	1,068㎡	山口・吉留	25	
下水道	1,368㎡	1,368㎡	山崎龍	82	
バイパス		1,200㎡	二宮・吉武	112	
公園	1,377㎡	55㎡	小林	39	
児童公園	1,652㎡	1,100㎡	二宮・佐藤	95	
圃場整備	45,000㎡	5,600㎡	力武・常松	10	
専用住宅	264㎡	160㎡	山崎龍・米倉	82	
ビル	234㎡	150㎡	力武・常松	49	
専用住宅	166㎡	138㎡	山崎龍・米倉	82	
専用住宅		古墳1基	池崎	32	
ビル	876㎡	655㎡	池崎・加藤	49	
分譲住宅	910㎡	520㎡	山口・吉留	24	
圃場整備	460,000㎡	5,000㎡	力武・常松	92	
駐車場	1,028㎡	888㎡	山崎龍・米倉	82	
公園	1,105㎡	1,000㎡	田中・荒牧	12	
道路	1,820㎡	420㎡	松村・大庭	49	
神社建替	60㎡	60㎡	山口・吉留	24	

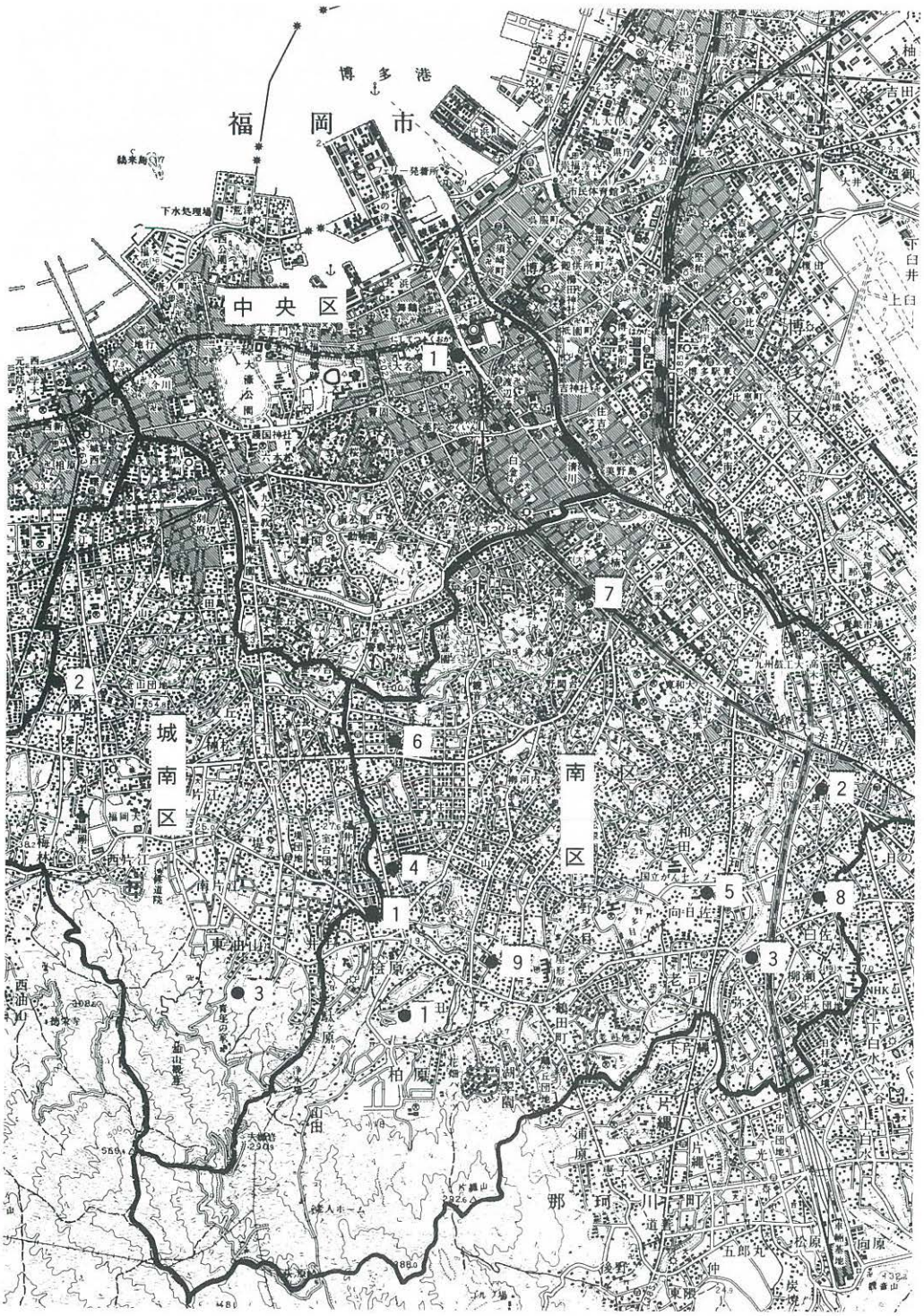
調査番号	遺跡				調査期間
	名称	所在地	種類	時代	
8655	有田 115 次	早良区有田3丁目8-53	集落	弥生～戦国	62. 2. 4～62. 3.16
8656	有田 116 次	早良区小田部3丁目189-1内	集落	縄文～古墳	62. 2. 7～62. 3.25
8657	有田 117 次	早良区小田部3丁目3-14	集落	近世	62. 3. 2～62. 3.25
8658	老司古墳2次	南区大字老司571	前方後円墳	古墳	62. 3. 6～62. 6.29
8659	七反田(野方金武5)1次	西区大字吉武字七反田326-3外	集落・墓地	弥生～中世	61.12.25～62. 3.15
8660	女原 3 次	西区大字女原地内	集落・水田	弥生～中世	61. 9.23～62.10.31
8661	板村 F 8 f	博多区板付5丁目7-133	集落	弥生～古墳	61. 8. 6
8662	吉武(野方金武6)11次	西区大字飯盛	集落	古代～中世	62. 3. 1～62. 5.10

事業		調査	調査	地図	備考
種別	面積	面積	担当者	番号	
専用住宅	832㎡	160㎡	山崎龍・米倉	82	
専用住宅	500㎡	335㎡	山崎龍・米倉	82	
専用住宅	218㎡	163㎡	山崎龍・米倉	82	
重要確認		古墳1基	山口・吉留	40	
道路	2,800㎡	2,800㎡	二宮・佐藤	93	
バイパス		8,000㎡	二宮・吉武・松村	112	
専用住宅	65㎡	5㎡	杉山	24	甕棺の取り上げ
道路	2,300㎡	2,300㎡	二宮・佐藤	93	

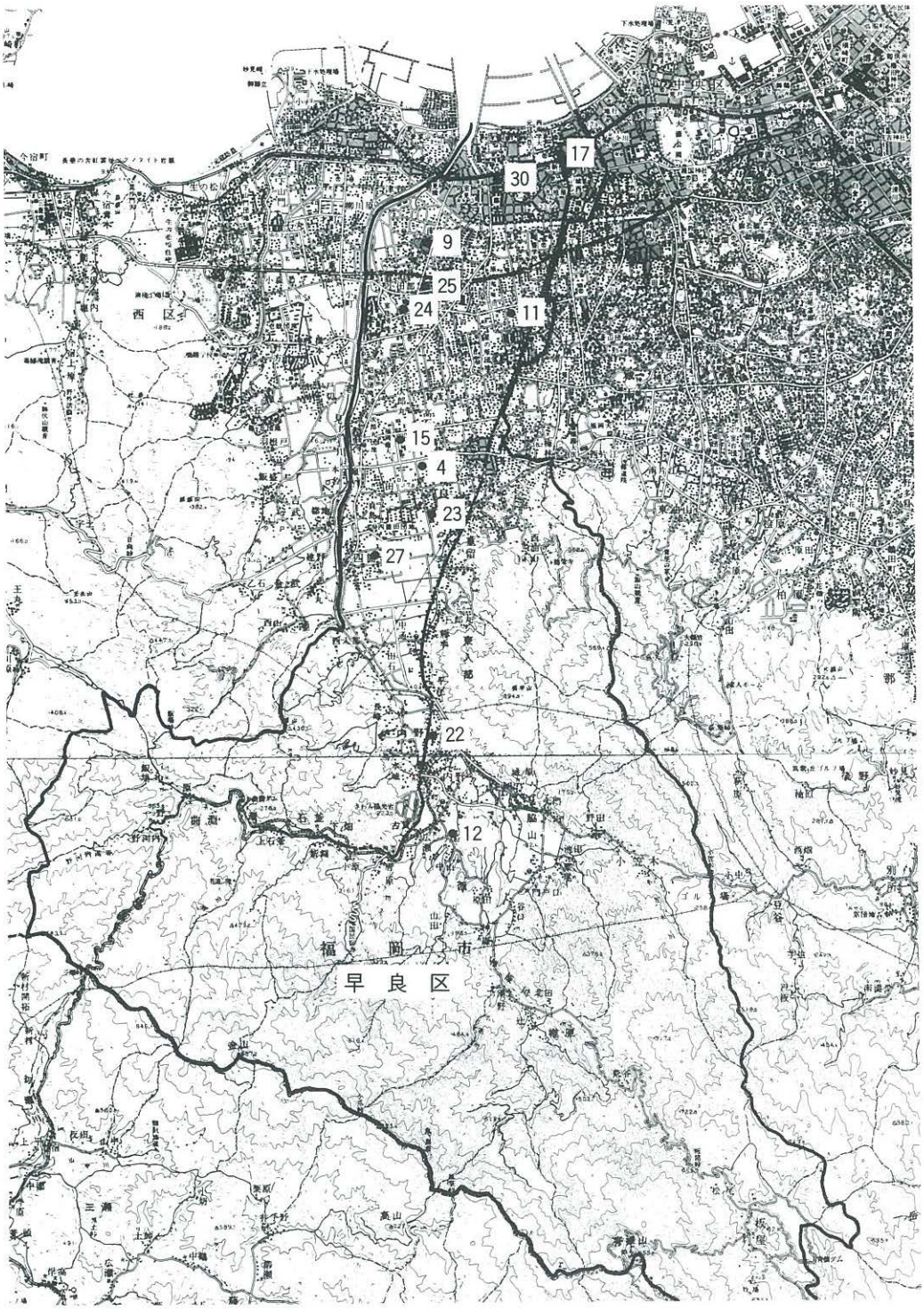
東　　区（1：100,000）



博 多 区 (1：62,500)

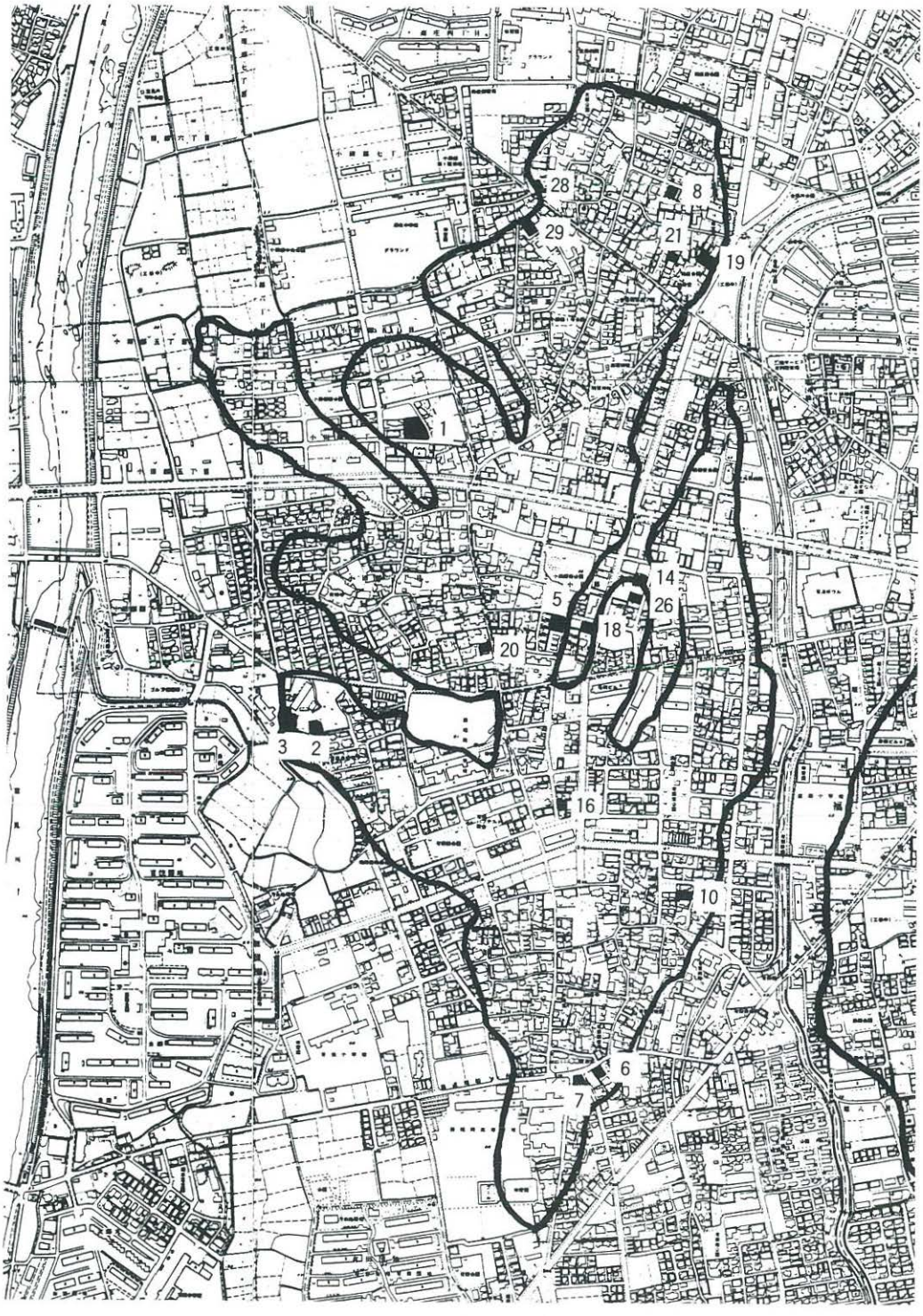


中央区、城南区、南区（3：200,00）

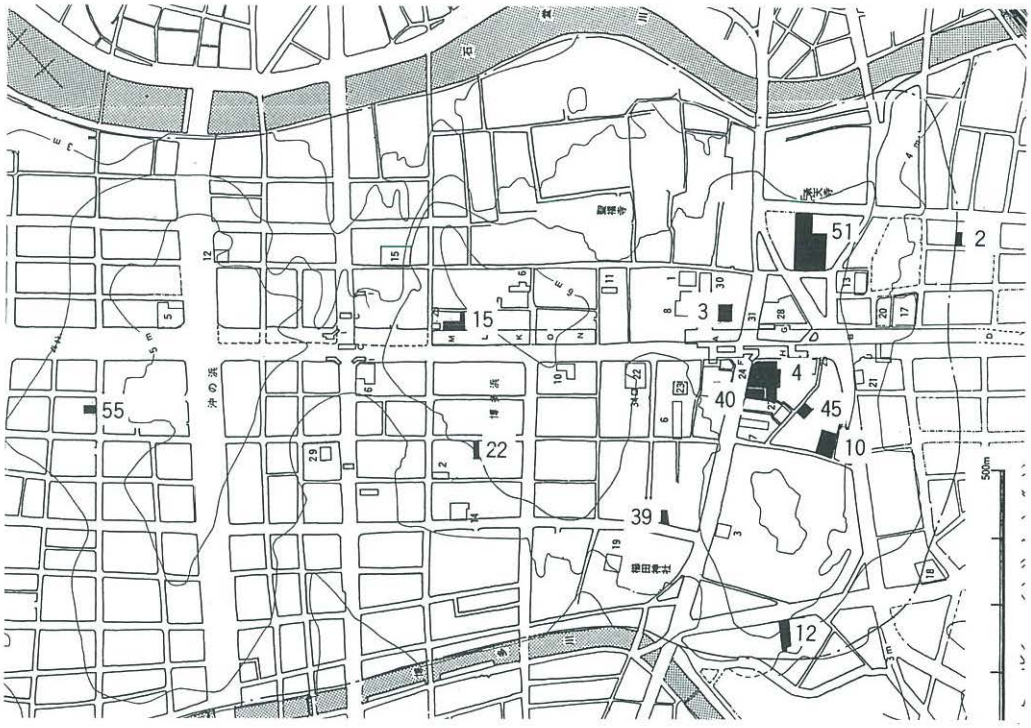


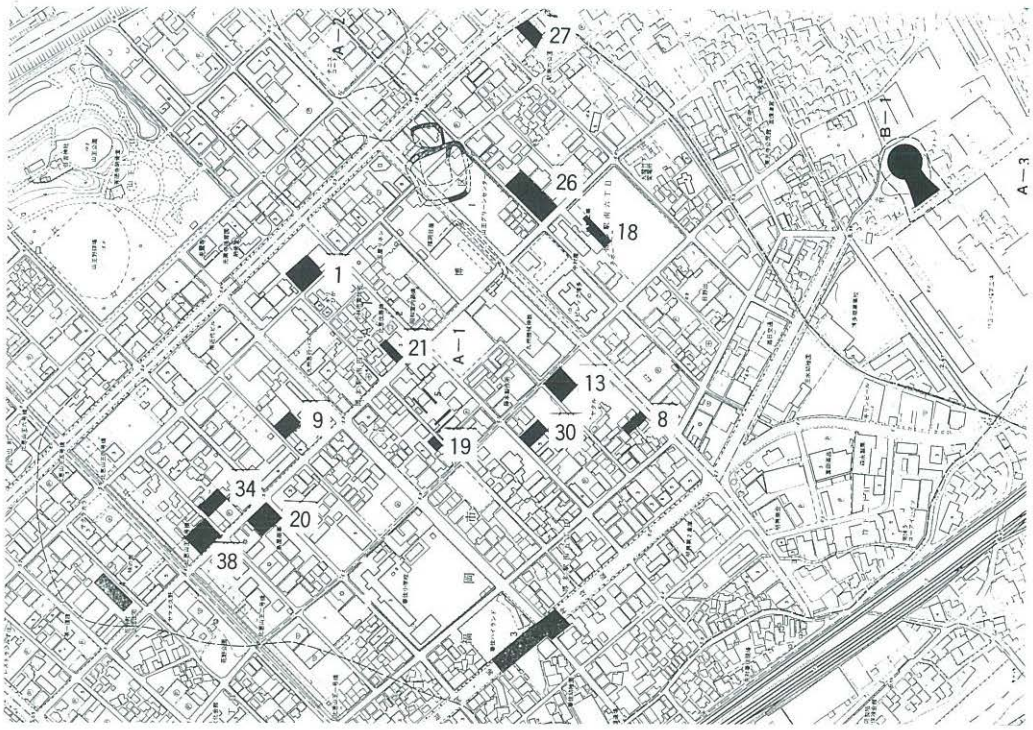
早良区（1：100,000）

西　　区（1：100,000）



有　　田（1：5,000）





上：博多（1：960）　下：比恵（1：8,000）

(4) 試掘調査の概要

〔東　区〕

1．見留池古墳群　　遺跡有

所在地：東区大字土井字奥見留865大字八田字小谷544-1　　調査期日：昭和61年５月24日

試掘トレンチは、14本設定した。

その結果、南にのびる２本の尾根の南斜面で遺構が検出された。遺構は、先土器時代から縄文時代の包含層、古墳４基、古代～中世の集落が確認された。

昭和61年７月20日より９月４日にかけて、茨城大学講師大森信英氏によって、本調査が行われた。

5．名 島 城 址　　遺跡有

所在地：東区名島１丁目2394－１・３、2395－３　　調査期日：昭和61年11月17日

試掘地点は、名島城本丸跡から南側に伸びる尾根の、さらに西側に伸びる尾根先端部にあたる。試掘トレンチは、３本設定し、遺構・遺物の確認を行った。

試掘の結果、尾根上面は削平が激しく、ガラを埋め込んだ攪乱が多く見られ、新しい時期と考えられる小穴が数個と素掘りの井戸址が認められた。井戸址は、ガラが埋め込まれており、時期が確定できない。土層は、整地層が広くひろがり、その下は基盤層となる。ところが、北側斜面に名島城の石垣と考えられる石列が、長さ６ｍ、高さ1.2ｍ（３石分）にわたって残っており、名島城を復元するのに、極めて重要な資料を提供するものと考えられる。

〔博多区〕

3．博 多 遺 跡　　遺跡有

所在地：博多区御供所町２－４（東長寺境内）　　調査期日：昭和61年４月４日

試掘地点は、平担地となっているが、東、北の調査地点の結果からすると、旧観は谷、又は後背湿地状の低地となっていたものかと思われる。

現状では建物及び資材等があるために、対象地の南西境界線に沿って、断続的に２本のトレンチを設定した。その結果、地表下1.3ｍ～1.5ｍは、近世以降の整地層かと思われる、黒褐色粘土混りの砂層で、以下に、中世以前の遺物が包含されるが、2.0ｍで地山面（黄色砂）となる。この面で遺構が確認される。以下、黒色粘土混り砂層、暗褐色砂層となる。遺構は、断面にあらわれていないが、より下位で確認できることが予想される。

本地点での今回の試掘の結果のみからすれば、埋蔵文化財の遺存という事柄については確認されたが、その内容については資料が過少で、再度試掘の機会が求められる。

4．博 多 遺 跡　　遺跡有

所在地：博多区祇園町49－1、50　　調査期日：昭和61年４月７日

試掘は、中央部では地下室基礎除去後の掘削面で遺構遺存状況の調査を行い、西半部では、南北方向にトレンチ及び西辺中央部に短い東西方向のトレンチを設定した。

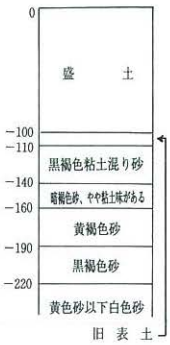
遺構の遺存状況は、北西部、中央部で良好で、３面の包含層が確認された。南半部では、南へ向うに従い攪乱が著しい。特に、地下道のあった南⅓の部分には、遺構の遺存はないものと考える。ただ、地下室のあったとされる東部分はその深さからいって、最下部の遺構が遺存している。遺構の時期は、中世、奈良時代及びその以前の古墳時代初頭頃までが考えられる。

10．博 多 遺 跡　　遺跡有

所在地：博多区祇園町２－16　　調査期日：昭和61年５月13日

試掘は、包含層の厚さ及び遺構面の遺存状況を確認することを、目的として行った。対象地の東辺に寄って、幅１ｍ、長さ3.5ｍのトレンチを設定した。

各土層からの遺物は、近隣の他地点ほど顕著ではないが、各時期のものが見られ、２層上面では中世、３・４層上面では古代～中世、５層上面では奈良時代の包含層が確認された。



12．博 多 遺 跡　　遺跡無

所在地：博多区祇園町583　　調査期日：昭和61年６月26日

調査地点は、博多遺跡群の南辺に近く那珂川に面した位置にあたる。試掘は、現在ある構築物を避け、対象地の西半部で行った。２箇所の坪掘りによるものである。

地表下0.8ｍ～1.6ｍは、有機質を多量に含んだ砂層である。博多遺跡群でも、中央部分にみられる粘土味の強い黒色土とは異なり、砂の比率が大きい。遺物は、これらの層が深くなる西側で多く出土し、玉縁の白磁碗等である。その下は、風成層と考えられる褐色砂と暗褐色土のラミナよりなる層である。遺物は、弥生後期末の土器、11～12世と考えられる土師器及び白磁等である。遺構は、表土層から掘り込まれた溝状のもの以外は検出されなかった。

15. 博 多 遺 跡　　遺跡有

所在地：博多区上呉服町34－3・4　　調査期日：昭和61年７月12日

試掘は、１本のトレンチを設定した。その結果は、断面を見る限り、南北方面で土層に大きな違いがある。北端では、焼土層を挟んだ整地層となっている。その下に、礫（枕大の円礫）の集積様のものが認められたが、これが、特別な構造を有していたかどうかについて判別できなかった。南端では、焼土層が北端より低い位置で現れ、以下遺構（井戸か）覆土となる。

遺構としては、小穴、土壙様のものが認められたが、隣接する街路工事に伴う調査区の所見等から、近世のものと考えられる。

27. 比 恵 遺 跡　　遺跡有

所在地：博多区博多駅南６丁目63－１　　調査期日：昭和61年10月16日

試掘調査地の区画整理以前の旧況は、西半部が微高地、東半部が低く水田となっていることが考えられる。試掘は、対象地中央に旧地形傾向に沿う方向で、試掘溝を設けた。

その結果、遺構が散漫に検出された。遺構覆土は、黒褐色粘土である。遺物は、弥生式土器が出土している。

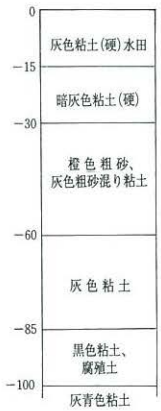
遺構検出面は、地山である鳥栖ローム上面（暗橙色粘土）である。東端部で－0.75ｍ、西端部では－0.5ｍ程の位置であるが、西半部では、もとの建物の基礎等による攪乱が著しく、更に0.3～0.5ｍ下げたところでは明確に輪郭を検出できる。

28. 那 珂 深 ヲ サ　　遺跡有

所在地：博多区那珂４丁目268－1、269－2　調査期日：昭和61年10月18日

試掘は、諸岡川に沿う方向及び直交する方向に各１条、埋め立て部を避けて試掘溝を設けた。

その結果、現水田面下0.6～0.7ｍの位置に粗砂層に覆われて、水田面１面が遺存している。畔等は確認されなかったが、試掘溝全体に粗砂のひろがりが認められたので、水田の遺存状況は良好といえる。なお、下位黒色粘土層は、川から離れるに従い粘土化が著しく、かつ灰色となってゆく。成因について、陸成のものか水成のものか検討を要す。



29. 那 珂 遺 跡　　遺跡無

所在地：博多区那珂１丁目15、４の一部　　調査期日：昭和61年10月22日

試掘溝を２方向に設定した。

その結果、水田土壌下に黒褐色の粘土（全体ではなく北部のみ）があり、これが地山である八女粘土にのっている。この層は細分すると、上位の粗砂混り部と下位の均質な粘土部とに分かれる。下位に遺物が散見され、弥生時代から奈良時代までの土器である。

八女粘土上には、上位黒褐色粘土の落ち込みが見られるが、東端に一部確認されるものの他は、浅い皿状を呈する。

また、遺物の出土はあったが、河川による浸食面に堆積した粘土層中に再堆積したものとみられる。遺構についても、ほぼ削平されてしまったものと考えられる。

33. 那 珂 遺 跡　　遺跡有

所在地：博多区東光寺１丁目85外　　調査期日：昭和61年11月１日

試掘は、当該地東側に南北、幅１ｍ、長さ23.4ｍのトレンチを入れて行った。

遺構は南半部に多く、柱穴、土壙等が認められ、調査区全体に広がっているものと考えられる。出土遺物は、包含層から弥生中期の甕、古墳時代の土師器高坏、須恵器甕、奈良～平安時代の須恵器などが出土している。奈良～平安時代の遺物の中には、ヘラ描文字のある円面硯が出土している。当該地は、弥生時代から、奈良～平安時代にかけての集落址の存在する可能性がある。

35. 那 珂 遺 跡　　遺跡有

所在地：博多区那珂１丁目489、490、491、492　　調査期日：昭和61年11月６日

試掘は、当該地中央部に南東から北西側に幅１ｍ、長さ20ｍに亘ってトレンチを入れた。

南東側は、旧河川もしくは小谷となっており、この部分に多量の遺物を含む。北西側は、40㎝程の立ち上がりが確認され、台地部が残る。当該地全体に包含層が広がり、旧河川もしくは小谷には、弥生中期から古墳時代後期にかけての多量の遺物が包含されており、周辺台地部には良好な遺構・遺物が存在するものと考え

られる。

43. 榎田遺跡群　遺跡有

所在地：博多区榎田２丁目９－５　　調査期日：昭和61年12月23日

試掘は、敷地の長軸にそってトレンチを南北に28ｍ入れた。

トレンチ北側の部分の土層は、灰黒色粘質土と砂層が厚く堆積し、ヨシの腐植したものが混入する。もともと、湿地が広がっていたものと考えられる。トレンチ中央部では、灰黒色粘質土の上に、４枚の水田面が認められる。水田に残された足跡は検出できるが、面としては不安定で広がりも部分的である。時期は、出土遺物がないので分からないが、中世以降の時期が推察される。

本地点では、水田址の残り具合の状態、敷地面積等の関係から本調査は無理であると考えられる。

44. 雑餉隈遺跡群　遺跡無

所在地：博多区西春町１丁目25－１　　調査期日：昭和62年１月20日

トレンチは、敷地の中央部に、西から東側に向って、約22ｍ入れた。

その結果、すでに著しく削平されており、表土の下は黄褐色ローム層となっている。トレンチ全面に亘って遺構・遺物は認められなかった。道路をはさんだ西側の駐車場は、旧地形をカットして造られており、30cmの黒色土の下に１ｍ以上の黄褐色ローム層が堆積している。

試掘地点は、西側土層断面の状況から少なくとも１ｍ以上削平されており、敷地全面に亘って遺構は存在しないと推察される。

45. 博多遺跡群　遺跡有

所在地：博多区祇園町２－21　　調査期日：昭和62年１月22日

トレンチは、当該地中央部に南北に9.8ｍ入れた。

検出した遺構は、中世の井戸址３基、古墳時代から奈良～平安時代の溝、もしくは住居址と考えられる落ち込みが１箇所ある。井戸址によって切られているので、溝か住居址かはっきりできなかった。出土遺物は、暗灰褐色砂層から弥生時代後期の壺口縁、

古墳時代・奈良～平安時代の須恵器高坏、土師器で、その他の層からは中世の白磁、青磁、土師器坏などが出土している。出土遺物はあまり多くないが、遺構は良好な状態で残存している。

〔城南区〕

2．飯倉遺跡、飯倉古墳群　遺跡有

所在地：城南区七隈３丁目798外８筆　　調査期日：昭和61年10月14日

試掘溝は、地形傾斜方向に継続して２本設けた。

堆積土の状況からすると、北西半部は削平され、0.1～0.2ｍの表土の下は基礎風化土となる。それ以外の部分は、傾斜に沿って表層の厚く堆積する状況がみられる。遺物は、わずかであるが、弥生時代から古墳時代のものが包含されている。遺構は、褐色粘土層から地山面に掘り込まれている。小穴及び土壙で、覆土は褐色粘土であるものと、暗灰色粘土であるものとがある。

６号墳とされるものは、丘陵尾根部に位置し、わずかな高まり（1ｍ足らず）を残すのみで、石室材等は見当らない。

〔早良区〕

11．原 東 遺 跡　遺跡無

所在地：早良区飯倉４丁目16－５　　調査期日：昭和61年９月18日

試掘は、対象地の四隅部に、長さ４～５ｍのトレンチを４本設定して行なった。

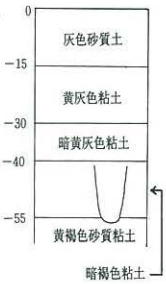
結果は、１～1.3ｍの盛土下に旧水田（？）があり、南東部ではその下に客土がみられ、以下は地山粘土となる。水田土（？）としたのは、黒色シルト質粘土で、聞き取りによれば、かつては瓦原料として採掘し、博多方面に送り出していたためである。遺構・遺物は皆無である。

13．田 村 遺 跡　遺跡有

所在地：早良区大字田771－１、772－１　　調査期日：昭和61年９月27日

試掘調査地は、南から北へ緩い傾斜をもつ沖積層上に立地し、現況は、水田である。試掘構は、東西の２条を設定した。

その結果、遺構は、試掘構の全体に亘って確認された。径20cm程の小穴、溝状のもの、土壙がある。覆土に二者あり、一方は暗褐色シルトの粘土、他方は灰褐色シルト質の粘土である。



遺物は稀で、古代末から中世のものとみられる土師器片がある。遺構は、断面の観察からすると、水田床土直下から掘り込みがあるが、平面で下げる場合は、更に下位10～15㎝程のところで初めて確認される。

15. 平 田 遺 跡　遺跡有

所在地：早良区石櫃1114外９筆　　調査期日：昭和61年10月６日～７日

トレンチは、東西方向に４条、南北方向に１条を設定し調査した。

北端部は、粘土層及び砂層が緩く西へ傾斜して堆積し、遺物・遺構は、検出されない。河川による自然堆積物のみである。南端部では、両端部を除く部分に遺構あるいは包含層を確認できた。北になるに従って、遺物密度は稀薄となるようにみえる。土層断面の状況からみて、包含層は浅い凹地に堆積した粘土層に遺物が包含されているものである。

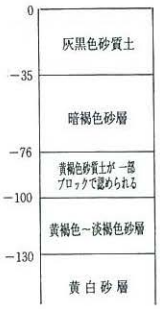
遺構は、小穴及び土壙状のもの、溝がある。溝は、明らかに包含層を切り込んでいるものがある。他は、包含層と同様の覆土である。明灰色砂層から、奈良時代のものかと思われる須恵器坏が出土している。遺構との層位的関係はつかめないが、地山の灰黄色粘土ブロックをとり込んだ堆積よりも上位の層中から出土しており、遺構の時期はこれと同時期か、あるいは多少古いものかと考えられる。

30. 藤崎Ａ遺跡　遺跡無

所在地：早良区藤崎１丁目55－２、12－３　　調査期日：昭和62年３月24日

申請地は、地下鉄工事に先立って調査され、弥生時代末から古墳時代の遺構が検出された地点の南に位置する。試掘は、甕棺墓の続き、方形周溝墓等の続きに注意しながら行なった。トレンチは井戸址や野溜、庭木をさけて、中央部と東側に入れた。

両トレンチからは遺構・遺物は確認できず、遺構の中心部は、北側の砂丘上にあると考えられる。



〔西　区〕

6．下山門敷町遺跡　遺跡無

所在地：西区大字下山門432－２　　調査期日：昭和61年６月24日

試掘では、対象地の南辺に沿って、東西に２箇所のトレンチを設けた。その結果、現況面－0.15ｍの水田耕作土及び床上の下は、灰褐色の砂層となり、－0.5ｍ以下につづく。遺構及び遺物は検出されなかった。

9．周船寺遺跡　遺跡有

所在地：西区大字千里字みどり442－１の一部　　調査期日：昭和61年７月17日

トレンチは、３本設定した。遺構は、東北部の黒褐色粘土層を除去した時点、地山黄灰色粘土層上で検出された。

穴（柱穴か）、土壙（隅丸の方形）、弥生式土器片を多量に出土する土器溜様の遺構がある。西半部は、地山砂礫層となり、遺構は検出されなかった。

13．周船寺遺跡　遺跡無

所在地：西区大字飯氏927－３外　　調査期日：昭和61年７月23日

試掘は、現地形から考えて、遺跡遺存の可能性の高い西側に、２本のトレンチを設定して、行なった。

その結果、２本のトレンチでは、いずれも粘土、下位に砂層の堆積がみられ、河川の氾濫原、後背湿地状を呈し、遺構・遺物は検出されなかった。

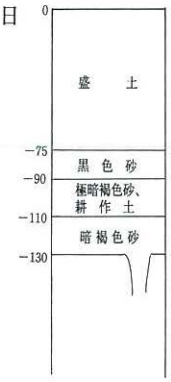
15．今宿遺跡　遺跡有

所在地：西区今宿町字池田尻1095、1097　　調査期日：昭和61年10月８日

地形傾斜に沿う方向に、２条のトレンチを設定した。

地表下0.5～0.9ｍは盛土で、以下は旧耕作土（畑）が1.1ｍの深さまでみられるが、その下に暗褐色砂が広がり、これが遺物包含層となり、遺構もこの層から掘り込まれている。

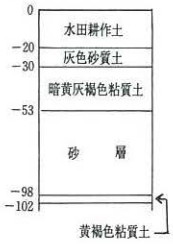
遺物は、５世紀代と思われる土師器、弥生時代以降の土器が出土しているが、奈良～平安時代かと思われる土師器が、示準遺物である。遺構は、根石かと思われる平石を底に置く小穴等（掘立柱建物と考えられる）と、土壙が確認された。



24．木村遺跡　遺跡有

所在地：西区今宿上ノ原字花木470－１，471－１の一部　　調査期日：昭和62年１月20日

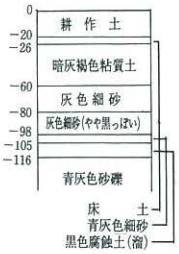
試掘は、東側旧水田に、長さ20ｍのトレンチを設置して行なった。その結果、南側は表土下すぐに黄褐色粘質土が検出され、北側に向って傾斜している。この黄褐色粘質土の上面で、ピット、自然的な流れと考えられる溝などが検出できた。溝は、砂と花崗



岩礫で埋っており、中から奈良～平安時代の高台付須恵器碗の破片が出土している。周辺からの流れ込みと考えられるが、周辺のピット群も同時期と考えて差しつかえあるまい。

25. 周船寺遺跡　遺跡無

所在地：西区大字千里430－1　　調査期日：昭和62年1月12日



トレンチは、2枚の田圃を貫き通して南北に30m入れた。

南側は現水田床土下に砂礫層が認められ、中央部では、黒色の腐蝕土を含む、溜り状のくぼみが検出されたが、トレンチ全体を通して、遺構・遺物は認められなかった。

26. 野方久保遺跡　遺跡無

所在地：西区野方1丁目506－5、525－1の一部、526－3　　調査期日：昭和62年3月16日

トレンチは、台地部南北に1本、水田部東西に1本入れた。

台地部は、砂層の堆積で形成されており、扇状地状の台地と考えられ、表面に遺物の散布をみた割には、遺構は全く確認できなかった。水田部では、東側は台地部が大きく削平された状況を示し、西側に向うに従って、十郎川で形成されたと考えられる段落ちとなる。試掘の結果、遺構は認められなかった。

(5) 発掘調査の概要

有田遺跡　第107次調査

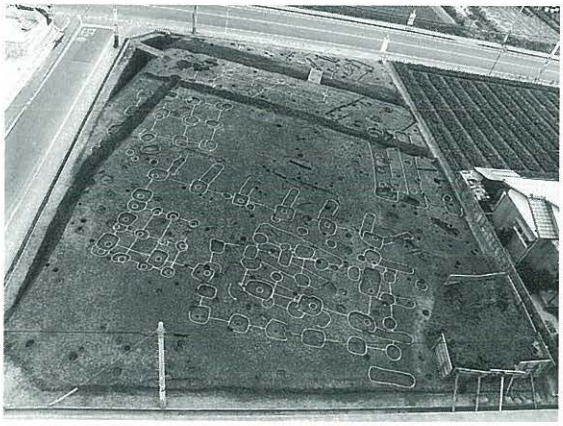
所 在 地　　福岡市早良区有田１丁目31－１，２

調査面積　　879㎡

調査期間　　昭和61年４月23日～７月31日

調査概要　　申請地は有田台地の最高所に位置し、標高13ｍを測る。調査前は畑地であった。当地点の周辺では第77・78・101次と、過去に調査が実施されており、官衙遺構と考えられる大型建物群跡が確認されていた。

今回の調査で検出した主な遺構は、弥生時代終末から古墳時代初頭にかけての竪穴住居跡３軒、古墳時代後期の竪穴住居跡２軒、律令時代の掘立柱建物跡11棟、柵列跡２条、溝１条、戦国時代の濠状遺構３条である。弥生時代終末から古墳時代初頭にかけての住居跡の１つには、完形に近い多量の土器類が廃棄されていた。古墳時代後期の住居跡からは、20数個の滑石製臼玉が出土した。律令時代の掘立柱建物跡群は、その重複関係から４期に分ることができる。また、東から北へ矩形に曲がる布掘３本柱の柵列跡があり、建物群の１つの規格が考えられる。建物跡の中には深さ１ｍ、長さ８ｍ程の正方形の布掘り中に、直径50㎝程の柱根跡をもった大型のものや、柱の抜取りを明瞭に示すものもある。戦国期の濠状遺構は、この一帯に確認されている曲輪状遺構の一部であり、東西に延びる濠は第95次調査のものに、南北に延びる濠は第77次調査のものに連なる。遺物は、竪穴住居跡、溝、濠状遺構から特に多く出土し、掘立柱建物跡の柱穴掘り方からの出土は少ない。特記すべきものに、戦国期の東西溝から出土した長沙窯系の水注がある。



有田遺跡第107次調査調査区全景（北から）

比恵遺跡　第13次調査

所 在 地　　福岡市博多区博多駅南４丁目159－３

調査面積　　661㎡

調査期間　　昭和61年７月16日～９月17日

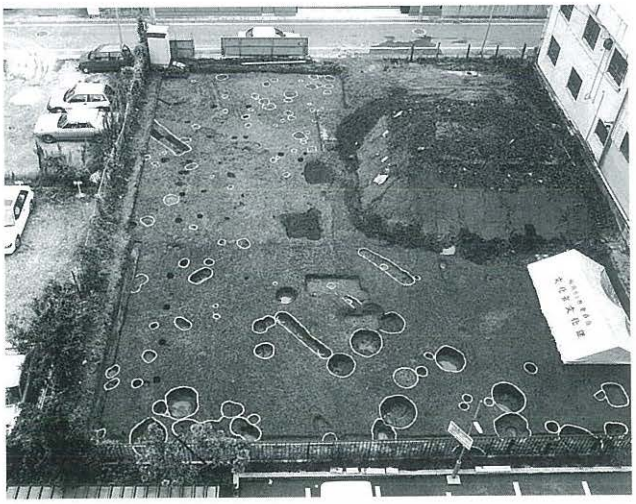
調査概要　　那珂川、御笠川下流域の間に、五十川から延びてくる低丘陵がある。比恵遺跡は、この低丘陵上に所在する弥生時代から近世にかけての複合遺跡である。本調査地点は比恵遺跡のほぼ中央部に位置し、第７次調査地点の北側に当たる。

調査の結果、弥生時代後期の井戸２基、古墳時代の掘立柱建物跡（以下「建物跡」とする）３棟、柵列跡２条、溝１条と近世の柵列跡１条などが検出された。

古墳時代の建物跡１棟と布掘りをもつ３本組の柵列跡はＬ字型の配列で検出され、建物跡は第７次調査地点の成果を合わせると２間×９間（約３ｍ×27ｍ）の東西に長いもので、柵列跡は建物跡の南側桁柱筋を通す形で建物跡を狭み（建物跡と柵列跡の東西に長さは約33ｍ）ほぼ真北に延びている。

建物と柵列の配置及び北側に広場をもっていることを合わせて考えると、本調査地点は官衙的施設の中心的施設の一画と思われる。また、遺構の時期は出土した須恵器から７世紀代のものと考えられ、『日本書紀』記載の『那津官家』の可能性が高いといえよう。

本調査の成果は北部九州及び東アジアにおける古代史解明上、貴重な資料を提供したことであると考える。



比恵遺跡第13次調査地点全景

野方久保遺跡　第２次調査

所 在 地　　福岡市西区大字野方字柿ノ内270－１外

調査面積　　670㎡

調査期間　　昭和61年７月11日～９月４日

調査概要　　十郎川の右岸、南から北に伸びる扇状地状の微高地に位置する。標高は12ｍ前後で、共同住宅建物に伴って発掘調査を実施した。

発掘調査の結果、弥生時代前期末の金海タイプの甕棺墓から中期後半代の立岩タイプの甕棺墓まで67基の甕棺墓、古墳時代の柱穴群、調査区北側では、弥生前期末～中期前半代の遺物を含む段落ちが確認できた。

中心となるのは甕棺墓で、67基の甕棺墓の内、中期前半代の汲田タイプに属する甕棺墓から、35.7㎝の細形銅剣と、高さ５㎝の把頭飾、別の甕棺墓から、長さ26㎝の細形銅剣、さらに別の甕棺墓から碧玉製管玉が出土した。その他、中期中頃の須玖タイプに近い甕棺墓には、ヒスイ製勾玉、別の甕棺墓には鉄鏃が副葬されていた。副葬遺物を持つ甕棺墓とそうでない甕棺墓とは法量において差異がなく、佐賀県唐津市の汲田遺跡の在り方と良く似ている。

甕棺墓地はさらに南側に伸びていることが確認され、今回は、北半分を調査したことになる。早良平野で青銅器副葬の墓地は数えるほどしかなく、早良平野における有力な集落の墓地であったことが考えられる。

野方久保遺跡全景（北から）

吉塚遺跡　第１次調査

所 在 地　　福岡市博多区堅粕４丁目，５丁目

調査面積　　3200㎡

調査期間　　昭和61年７月22日～62年10月26日

調査概要　　吉塚遺跡は、博多湾に発達する沿岸砂洲のうち最も内側の上に立地する。本次調査地点遺跡は、その西端近くの砂洲の高まり（地禄神社が位置する）を中心とした範囲を調査対象としている。発掘調査は、1986年７月下旬に着手し、家屋の買収、取壊しの終了した部分から順次進めていった。そのため、調査範囲内の地点が平面上で前後している。

地点１　上下２面で遺構を調査した。古墳時代後期（６世紀）から室町時代の間の遺構を検出調査した。溝（状の遺構）、土壙、竪穴式住居址、掘立柱建物が挙げられる。建物は、須恵器、土師器が多数出土した。須恵器の壺の中に滑石製臼玉を納めた状態で出土した。

地点２　上下２面で遺構を調査した。地点１と同様の時期幅をもった遺構を検出した。古墳時代の土師器、須恵器片が多いが、撹乱のため明確な遺構は少数であった。

地点３　３面にわたる遺構面の調査を行なった。中位の面が中世の土壙等の検出面である。幅４ｍの大溝が東南から北西方向に走っている。（地点７でその延長部を調査した。）

地点４　上下２面の調査を行なった。上面では、近世の小穴状の遺構と中世の溝がある。下位面で古墳時代前期のものと考えられる溝を検出した。また、平安時代の後半頃の土壙や井戸もある。

地点５　上下２面で遺構を検出した。上位の溝には、現町割線に沿うものがある。下位面でも奈良時代の溝を認めた。また、曲物枠の井戸があり、平安時代の後半かと思われる。

地点６　遺構は明確ではないが、東半では多量の遺物を包含する。特に古墳時代後期の土師器甑、須恵器提瓶等が集中して出土した。また、時代は異なるが貨泉の出土があった。調査区東端にかかって北東から南西に向かう古墳時代前期の溝を検出した。

地点７　上下２面で遺構を調査した。上面では地点３から続く大溝を検出した。これの下面で、地点６からつながる溝を調査した。また竪穴住居址様の落ち込みも認めた。上面の遺構で、完形に近い土器などの一括投棄された出土状態を示す遺構がある。

地点８　多くが、下位面の検出遺構である。小穴が多いが、建物としては把握できていない。地形が、南方の後背湿地にかかる斜面部にあたる東半分で、200個体をこす土器の集中投棄遺構を検出した。いわゆる布留式土器を含むものである。

地点１から地点８の調査から言えば、遺物については、弥生時代中期からこの砂洲における人間の活動が考えられる。遺物で言えば、博多遺跡群と指呼の間にあるという意味において、中世に、それぞれ顕著な活動の痕跡を遺していると言うことが出来よう。

名島古墳　第２次調査

所 在 地　　福岡市東区名島４丁目970－１外

調査面積　　古墳１基（前方後円墳）

調査期間　　昭和61年11月６日～12月16日

調査概要　　本古墳は粕屋平野を貫流する多々良川右岸の、標高40ｍの独立丘陵最高位に位置する。昭和53年10月、宅地造成工事のため削平され、三角縁神獣鏡片が採取されたことにより、古墳であることが明らかになったものである。当時は地形からみて、主軸を北西から南東にとる全長約70ｍの前方後円墳と推定し、翌54年３月には前方部推定地の緊急調査を実施したが、古墳の痕跡も検出できなかったため、すでに消失したものと考えた。

今回の調査は後円部推定地の住宅建設計画によるもので、草木伐開、周辺地形測量、発掘調査の順で実施した。

墳丘はシルト岩風化土の地山を整形したもので、墳頂部は既に削平され平担面となっている。地山整形は墳丘北側及びくびれ部に明瞭に残る。墳丘裾の確認のため大規模な削平を受けている西側部分にも数本のトレンチを入れた。その結果、後円部径約24ｍ、前方部は推定方向とは逆の南東側を向き、長さ約９ｍ、幅約10ｍでばち形に開く最古式の形状であることが明らかになった。主体部は削平を受け残存していなかったが、発見時の状況からみて粘土槨かと推定される。

遺物としては、以前発見されていた「三角縁銘帯九神三獣鏡」片と同一個体の鏡片13点と鉄剣片１点が、赤色顔料の混る二次推積土から、また、後円部北東の地山整形テラスから二重口縁の壺形土器片が少量出土した。

以上の点から、本古墳は４世紀初頭に築造されたものであり、福岡平野における首長墓の変遷を知る上できわめて重要なものである。

名島古墳全景（南東から）

有田遺跡　第116次調査

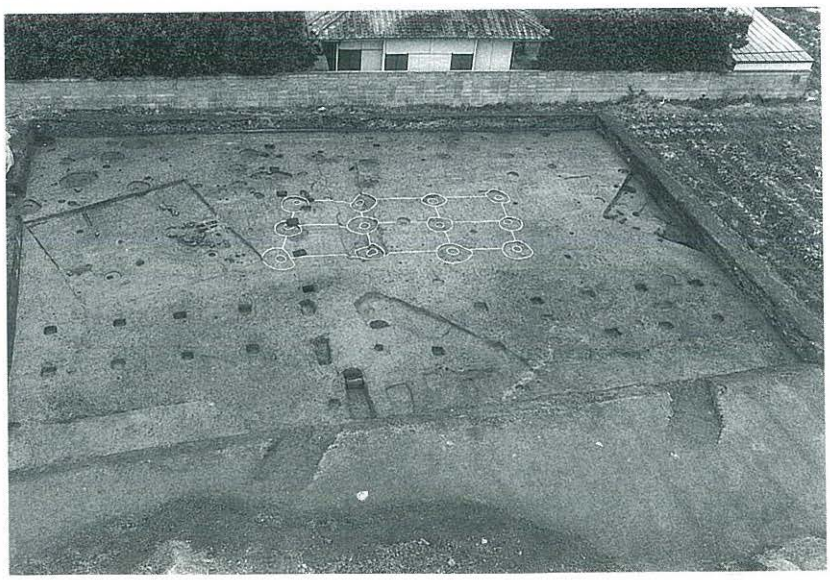
所 在 地　　福岡市早良区小田部３丁目189－１内

調査面積　　500㎡

調査期間　　昭和62年２月７日～３月25日

調査概要　　申請地は有田の最高所を北西へ少し下った緩斜面上に立地し、標高約11.8ｍを測る。東側隣接地は昨年の調査でピットを検出しており、北西約50ｍの第５次調査地点では縄文時代中・後期の貯蔵穴群が検出されている。

検出した遺構は縄文時代中・後期の貯蔵穴状の土壙約40基と古墳時代の竪穴住居跡２軒である。土壙はほぼ円形のプランで、直径１ｍ前後、深さ0.5～1.5ｍを測る。断面は弱い袋状を呈すものが多く、土壙内下部に炭化物を含む軟質土層があることからみて、貯蔵穴かと思われる。ただし、土壙内には直径30㎝前後の柱根跡が認められ、その分布も途中で屈曲する３本柱の柵列状に並ぶため、柵列ないしは建物跡の可能性も否定しきれない。いずれにしても、第５次調査の成果と合わせ考えれば、３基を１単位として馬蹄形に巡るものと考えられる。土壙内からは縄文時代中・後期の土器片、磨製石斧、石鏃等が出土した。古墳時代の竪穴住居跡はいずれも方形プランを呈す。１軒は半分しか検出できなかったが、入口部分以外にはベッド状遺構があるものと思われ、焼失家屋で、土師器、砥石、鉄器片が出土した。他の１軒は一辺約５ｍを測り、外部に煙道を持つ６世紀初頭頃のものである。須恵器坏、土師器等が出土した。



有田遺跡第116次調査調査区全景（東から）

老司古墳 ―重要遺跡確認緊急調査―

所 在 地　　福岡市南区大字老司571

調査面積　　古墳１基

調査期間　　昭和61年３月６日～３月31日

調査概要　　老司古墳は長さ約90ｍの前方後円墳で福岡平野南側に位置する。九州大学考古学研究室を中心として、1965年から1969年にかけて調査が行なわれた。調査の結果、後円部に３基、前方部に１基の埋葬施設が発見され、三角縁神獣鏡を含む計10面の鏡などが出土している。石室は「竪穴系横口式石室」であり、横穴式石室の変遷を検討する上で欠かすことのできない貴重な古墳である。

今回の調査は墳丘の一部崩壊、石室の崩壊に対処するため、墳丘規模の確認、墳丘及び周辺の地形測量、石室の保全と埋め戻しを目的とする。国の補助金を受けた重要遺跡緊急確認調査として、本年度と来年度の２ヶ年にわたる調査である。

本年度は以前の調査時に墳丘上に置かれた排土の除去と、石室の清掃及び周辺地形のトラバース測量を実施した。

老司古墳第４号石室全景

(6) 昭和61年度報告書一覧

福岡市埋蔵文化財調査報告書

第 146 集　中部地区埋蔵文化財調査報告Ⅱ
第 147 集　博多Ⅶ
第 148 集　博多Ⅷ
第 149 集　博多Ⅸ
第 150 集　博多Ⅹ
第 151 集　堤ヶ浦古墳群発掘調査報告書
第 152 集　井相田Ｃ遺跡Ⅰ
第 153 集　那珂遺跡―那珂遺跡群第８次調査の報告―
第 154 集　板付周辺遺跡調査報告書⑫
第 155 集　有田・小田部　第８集
第 156 集　高速鉄道関係埋蔵文化財調査報告Ⅵ　博多―高速鉄道関係調査(3)―
第 157 集　柏原遺跡群Ⅲ
第 158 集　柏原遺跡群Ⅳ
第 159 集　野多目遺跡群
第 160 集　野多目拈渡遺跡Ⅲ
第 161 集　唐原遺跡―墳墓編―
第 162 集　公民館建設関係埋蔵文化財調査報告
第 163 集　那珂久平遺跡Ⅱ（本文・付図）
第 164 集　麦野Ｂ遺跡群―第１次調査―
第 165 集　浦江遺跡
第 166 集　板屋・今津遺跡
第 167 集　田村遺跡Ⅲ
第 168 集　田村遺跡Ⅳ
第 169 集　青木遺跡
第 170 集　下山門乙女田遺跡
第 171 集　板付周辺遺跡調査報告書⑬
第 172 集　四箇遺跡

(7) 新市指定史跡の概要

今里不動古墳

今里不動古墳は博多区大字金隈字ヤクラ２－２に所在する。福岡平野の東南部、御笠川中流域に位置し、月隈丘陵先端に立地する全長11.2ｍの複室から成る横穴式石室を内部主体とする直径34ｍの円墳で、６世紀～７世紀初頭に築造されたと思われる。石室は南々西に開口する両袖型の横穴式石室で、玄室、前室、羨道と連結する複室構造をなし、古墳時代後期の群集墳に比べ群を抜く規模を有しており、被葬者がこの地域の有力豪族であったことを推測させるものである。また、本市においては本墳のような規模の墳丘と石室をもつ古墳時代後期の円墳は数少なく、本市の古墳時代社会の変遷及び石室構造の推移を知るうえできわめて貴重なものであり、昭和62年３月30日、市の史跡に指定された。

(8) 史跡の環境整備に伴う発掘調査

野方中原遺跡

野方中原遺跡は、西区野方に所在する。昭和48年８月から49年１月に、宅地造成に伴なって一部発掘調査を行なった。その結果、弥生時代の溝集落、古墳時代前期の集落と墓地が発見され、その重要性から21,166㎡が、昭和50年国の史跡に指定された。今回、そのうち約1.8ｈａを対象として環境整備を行ない、それに先立って発掘調査を実施した。

弥生時代の集落はＡ溝及びＢ溝と名づけられた大小２つの溝に囲まれた集落から成る。Ａ溝、Ｂ溝ともに全周していない。古墳時代の集落は環溝埋没後に形成され、集落の北側に墓地が設けられ、内行花文鏡などが出土している。今回の調査は集落部分について行ない、覆屋をつくるＡ溝の集落の一部を除いて遺構検出にとどめ、遺構の掘り下げは行なわなかった。

Ａ溝の地区では、弥生時代後期後半から布留式期の住居址計約120軒を検出した。溝と同時期の弥生時代後期中頃の住居址は10軒で、中央部に広場を持つ形状で配列していた。Ｂ溝の地区では、数十軒の竪穴住居址と10棟の掘立柱建物跡を検出したが、溝と同時期と確認できたのは、掘立柱建物跡２棟（１×１間，１×２間）だけである。環境整備は本年度から実施し、昭和65年度終了予定である。

福岡市埋蔵文化財年報
— 1986年度 —

1988年（昭和63年）3月31日

発　行　福岡市教育委員会
福岡市中央区大名2丁目10－29

印　刷　同盟印刷株式会社